

## 東日本大震災記録誌の発刊について

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災の発災から同 30 年 3 月 31 日までの期間を基本として、東日本大震災関連の本市の対応を記しました。

ページ数は 692 ページ、印刷製本は 3,000 冊、発刊時期は令和 3 年 2 月末を予定しています。

## 参考

## 目 次

発刊にあたって

凡 例

## ■■第 1 章 震災の発生

## 第 1 節 東北地方太平洋沖地震の概要

1 地震の状況 .....	2
2 津波の状況 .....	7

## 第 2 節 被 害

1 人的被害 .....	26
2 住家被害 .....	28
3 農地被害 .....	29

## 第 3 節 福島原子力発電所事故の概要

1 福島原子力発電所事故の経緯 .....	31
2 避難の指示 .....	37
3 空間線量率 .....	43

## ■■第 2 章 応急対応

## 第 1 節 市の対応

1 災害対策本部 .....	48
2 自治体スクラム支援会議 .....	73

## 第 2 節 津波被災者への対応

1 消防・警察・自衛隊 .....	77
2 遺体安置所 .....	85
3 火葬場 .....	89

## 第 3 節 住民の避難

1 市内避難所 .....	94
2 市外への集団避難 .....	100
3 緊急被ばくスクリーニング .....	108
4 市外避難所への職員派遣 .....	113

5	南相馬市役所の市外出張所	118
6	旅館等への二次避難	125
7	入院患者の移送	127
8	安否・所在確認	129
<b>■■第3章 避難指示区域</b>		
第1節 警戒区域等の設定		
1	避難指示の経緯	132
2	警戒区域	137
3	緊急時避難準備区域	143
4	計画的避難区域	146
5	特定避難勧奨地点	150
第2節 警戒区域での活動		
1	一時立ち入り	152
2	公益一時立ち入り	157
3	特別通過交通	159
4	残された家畜	161
第3節 避難指示区域の見直し		
1	警戒区域の解除と新たな避難指示区域の設定	165
2	特例宿泊	170
3	準備宿泊	172
4	市外避難者との懇談会	173
5	一時帰宅の交通支援	175
第4節 避難指示区域の解除		
1	避難指示解除の経緯	177
2	市民説明会	179
<b>■■第4章 被災者への支援</b>		
第1節 全国からの支援		
1	東日本大震災復旧・復興義援金	182
2	みらい夢義援金	184
3	支援物資	186
4	国・県義援金および市生活支援義援金	189
5	震災孤児・遺児への支援	194
第2節 被災者の生活支援		
1	災害弔慰金と災害障がい見舞金	198
2	災害見舞金	200
3	災害援護資金	202
4	固定資産税の減免	203

5	健康保険料・介護保険料等の減免、一部負担金の免除	205
6	ガソリンの確保	207
<b>■■第5章 放射性物質による汚染</b>		
第1節 除染		
1	線量低減化活動	212
2	学校敷地の土壌改善	214
3	除染実施計画と除染	216
4	除染除去土壌の仮置場・一時集積所	231
5	除染推進委員会	240
6	作業員宿舍	244
第2節 放射線モニタリング		
1	環境放射線モニタリング	248
2	線量計の貸与	252
3	個人積算線量の測定	253
4	内部被ばく検査	257
5	自家用消費食品の放射能測定	260
6	給食の放射能検査	263
7	農地土壌の放射能測定	266
8	放射線健康相談	271
第3節 原子力損害賠償		
1	原子力損害賠償請求	274
2	市の損害賠償請求	277
<b>■■第6章 復旧・復興対応</b>		
第1節 市役所の業務体制		
1	組織再編と職員数	282
2	他自治体からの職員派遣	287
3	北庁舎の整備	292
第2節 復興計画		
1	市民意識調査、復興ビジョン、東日本大震災復興計画	294
2	東日本大震災復興特別区域法	303
3	福島復興再生特別措置法	305
4	東日本大震災復興交付金	308
5	東日本大震災復興特別交付税	313
6	復興整備計画	316
7	再生可能エネルギー・省エネルギー	320
第3節 コミュニティー放送		
1	南相馬チャンネル	325

2	南相馬ひばりエフエム	330
第4節	行政委員会等の対応	
1	議会	336
2	選挙管理委員会	343
3	監査委員	345
4	農業委員会	347
5	会計課	349
■■	第7章 インフラ・生活環境	
第1節	水道・下水道の復旧	
1	水道	352
2	下水道	356
第2節	道路・鉄道の復旧、整備	
1	常磐自動車道	359
2	JR常磐線	362
第3節	海岸の復旧、整備	
1	海岸堤防	364
2	海岸防災林	368
第4節	災害廃棄物などの処理	
1	被災家屋	371
2	災害廃棄物	373
3	汚染焼却灰	377
4	遺品・写真	379
第5節	墓地の復旧と慰霊	
1	共同墓地の再整備	381
2	共同墓地の復旧	383
3	東日本大震災追悼式	385
■■	第8章 小高区の再興	
第1節	避難指示の解除に向けて	
1	地域見守りパトロール	388
2	住民意向調査	391
3	行政区座談会	400
4	帰還者生活再建支援	402
5	美化事業	405
6	復興まちづくり	407
第2節	施設の再開、新設	
1	小売店再開	410
2	東町エンガワ商店	412

3	小高交流センター	414
4	井戸整備	419
<b>■■第9章 子育て・教育</b>		
第1節 保育園・幼稚園		
1	保育園・幼稚園の休園と再開	422
2	保育園・幼稚園の無償化	426
3	園庭の芝生化	428
第2節 小学校・中学校		
1	教育施設の確保と再開	430
2	学校給食	435
3	区域外就学	441
4	児童・生徒の健康	443
5	小高区4小学校の合同学習	446
6	複式学級の解消	450
7	真野小学校の閉校	452
8	小・中学校交流の集い	454
9	小高区小・中学校の復興教育	456
第3節 環境整備		
1	エアコン設置	458
2	臨時スクールバス	461
3	わんぱくキッズ広場	468
<b>■■第10章 医療・福祉</b>		
第1節 医療		
1	総合病院	472
2	小高病院	480
3	医療機関の再開	483
4	総合病院脳卒中センター	485
5	看護師等修学資金	489
第2節 福祉		
1	障がい者施設の休止、再開	491
2	介護員養成	492
<b>■■第11章 住まい</b>		
第1節 被災住宅への対応		
1	住宅の応急修理	496
2	り災調査	498
第2節 応急仮設住宅への対応		
1	建設型仮設住宅	499

2	借上げ民間賃貸住宅	503
3	高齢者用緊急通報装置	505
4	高齢者用巡回バス	507
5	被災者見守り訪問活動	509
第3節	住宅の再建、確保	
1	防災集団移転	515
2	災害公営住宅	521
3	宅地の造成、分譲	525
<b>■■</b>	<b>第12章 防 災</b>	
第1節	防災施設の整備	
1	防災備蓄倉庫	528
2	消防・防災センター	531
第2節	防災林の植樹	
1	復興市民植樹祭	535
2	全国植樹祭	537
<b>■■</b>	<b>第13章 文化・スポーツ</b>	
第1節	文化財	
1	相馬野馬追	542
2	埋蔵文化財	546
3	文化財レスキュー	550
第2節	スポーツ施設の整備	
1	パークゴルフ場	555
2	鹿島体育館	557
<b>■■</b>	<b>第14章 商工業・労政</b>	
第1節	働き手の確保	
1	新規就職者への支援	560
2	復興関連事業者への住宅支援	561
第2節	施設の整備	
1	被災事業者用仮設施設	563
2	セデッテかしま	566
3	おおまちマルシェ	570
第3節	工業団地の造成	
1	下太田工業団地	572
2	復興工業団地（渋佐・萱浜）	574
3	「ロボットのまち」づくり	577
<b>■■</b>	<b>第15章 農林水産業</b>	
第1節	放射性物質への対応	

1	作付・出荷制限	582
2	試験・実証栽培と営農再開	587
3	米の全量全袋検査	594
4	農林業系汚染廃棄物	597
5	ため池等の保全	600
第2節 農業の再開		
1	農業復興組合	604
2	被災地域の農業復興	608
3	鳥獣被害	611
第3節 農業・漁業基盤の整備		
1	農業生産基盤	613
2	真野川漁港	618
■■第16章 民間活動		
1	災害ボランティアセンター	622
2	あすびと福島	629
3	小高ワーカーズベース	633
4	南相馬こどものつばさ	636
■■資料		
1	東日本大震災関連の事業決算額 [平成22～29年度(2010～17)]	660
2	年表 [平成23年3月11日～30年3月31日]	670

令和3年2月17日

## 令和2年度南相馬市東日本大震災追悼式の開催について

### 1 趣 旨

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から10年を迎えるこの日に、犠牲となられた方々に哀悼の意を捧げるため、追悼式を開催します。

なお、新型コロナウイルスの感染状況等を踏まえ、規模を縮小し、感染症対策を講じて実施します。

### 2. 日 時 令和3年3月11日（木）

- ① 開場 午後1時30分（大ホールへの入場）
- ② 開始 午後2時20分
- ③ 終了 午後3時45分

### 2. 場 所 南相馬市民文化会館（ゆめはっと） 大ホール

### 3. 参列者

遺族、来賓及び関係者

一般の参列はご遠慮いただき、記帳所は設けません。

### 4. 内容（予定）

- （1）開式の辞
- （2）市民歌
- （3）式辞 南相馬市長
- （4）国主催追悼式の中継
  - ・国歌
  - ・黙祷 （午後2時46分）
  - ・内閣総理大臣式辞
  - ・皇嗣殿下のおことば
- （5）追悼の辞 市議会議長
- （6）御遺族代表のことば
- （7）代表献花
- （8）閉式の辞

※新型コロナウイルス感染状況によっては、内容を変更する場合があります。

令和3年2月17日  
総務部秘書課

(仮称)南相馬市東日本大震災等に関する感謝状贈呈式の開催について

- 1 名 称 (仮称)南相馬市東日本大震災等に関する感謝状贈呈式
- 2 趣 旨 東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故が発生して以降、本市の復旧・復興のために支援をいただいた数多くの個人及び団体の皆様に対し感謝の意を表するとともに、本市の復興の歩みを幅広く周知することを目的に開催する。
- 3 日 時 令和3年11月3日(水) 予定
- 4 会 場 南相馬市民文化会館ゆめはっと 大ホール(予定)
- 5 主 催 南相馬市
- 6 贈呈者例 仮設住宅の居住者への炊き出し活動した市民団体  
市の産品等の販売促進を目的としたイベントを開催した企業  
植樹等による美化活動を実施したNPO団体 など
- 7 その他 震災から10年の節目になる令和3年春に開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催時期を見直したもの。